

これから学習・基礎プリント



毎日コツコツコツ コツコツヤレバ ダイジョウブ



メモ

Five horizontal lines for taking notes.

なまえ

A grid of 12 boxes for writing a name.

これから学習・基礎プリントNo4-4 4 レインボー先生

それぞれの数の数を数えて、下の数の多い方の絵に○をつけましょう。

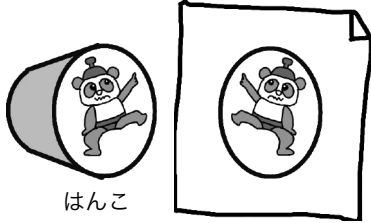
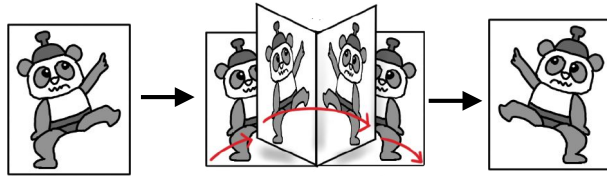
数えることは簡単ですが、  
数えた数を覚えておくことは  
大変です。  
最初の頃は一度数えたのに  
また数え直すことも多いでしょう。  
数字が書ける便利です



これから学習・基礎プリントNo4-4 5 レインボー先生

この絵が箱に貼ることを見えやすく、1つずつで貼っていきましょう。

透明紙に描かれている絵を  
下のようにパタンとした感じね。  
**はんこと同じうつりかたをします。**



これから学習・基礎プリントNo4-4 6 レインボー先生

一番前に入っている動物の箱に青色で○を書きましょう。  
一番後ろに入っている動物の箱に青色で○を書きましょう。

前から数えて5番目に入っている動物の箱に青色で○を書きましょう。  
後ろから数えて2番目に入っている動物の箱に青色で○を書きましょう。

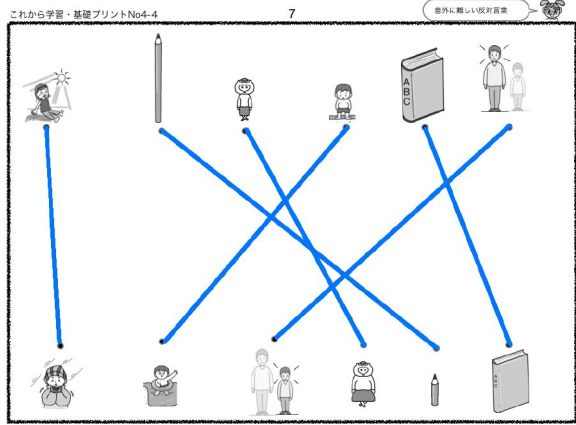
お母さんが問題作りをしましょう。

\*難度を高くするには  
「前から3番目、後ろから4番目の箱に  
青色で○を書きましょう。」のように  
1度に2つの事を問いかけると良いでしょう。

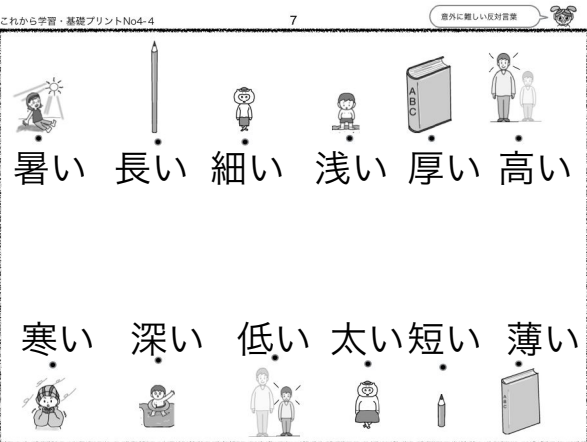
賢いお母さんは  
教材を無駄にしません。  
エコエコエコね



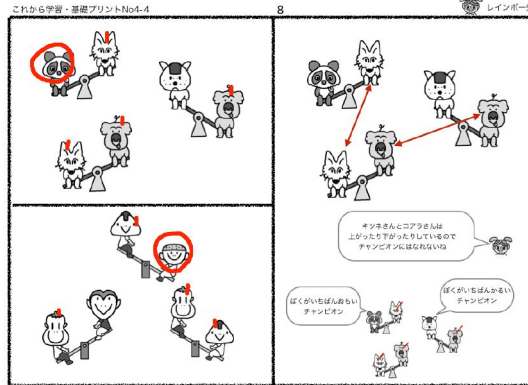
間違った時の訂正方法は学校によって違います。ほとんどの学校は「×(ばつ) = (横2本線) // (斜め2本線)」とても稀ですが消しゴムを使わせる学校もあります。訂正が×の学校は解答に×は使いません。数字や文字を書かせる学校はありませんが、説明会で「名前だけはかけるようにしておいてください」と宿題を与える学校もあります。名前はかけるようにしておきましょう。



右上の絵と下の絵を見て反対言葉を考え青色の線で結びましょう。G



右上の絵と下の絵を見て反対言葉を考え青色の線で結びましょう。D



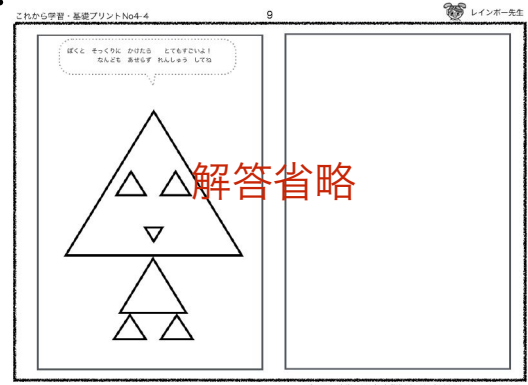
1番重たい動物を見つけてその動物が右側のうでつげましょう。

「1番重い」「1番軽い」ということは  
軽かったり(上がった)重かったり(下がった)しては**1番にはなれない**ことを教えます。  
 パンダは1番になる権利がありません。重かったり軽かったりしているからです。

パンダを消去します。  
 (小さくチェック)

1番重たいのはクマ  
 1番軽いのはタヌキとなります。

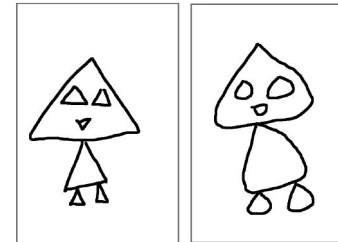
定番中の定番問題。必ずクリアしないと  
 いけません。難しい問題もありますが、  
 理解さえすれば意外に得意問題となります。



左の絵にそっくりな自分と同じなような動物を描きましょう。

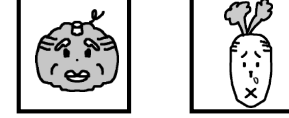
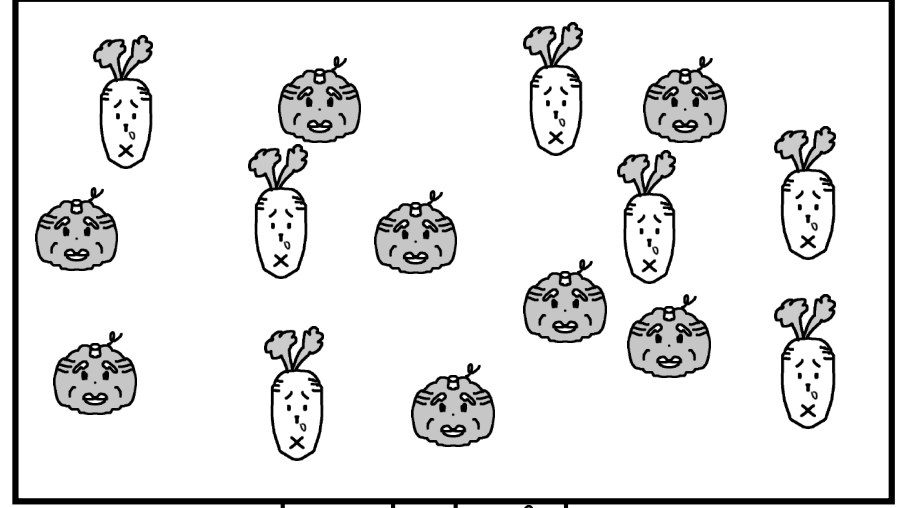
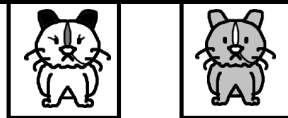
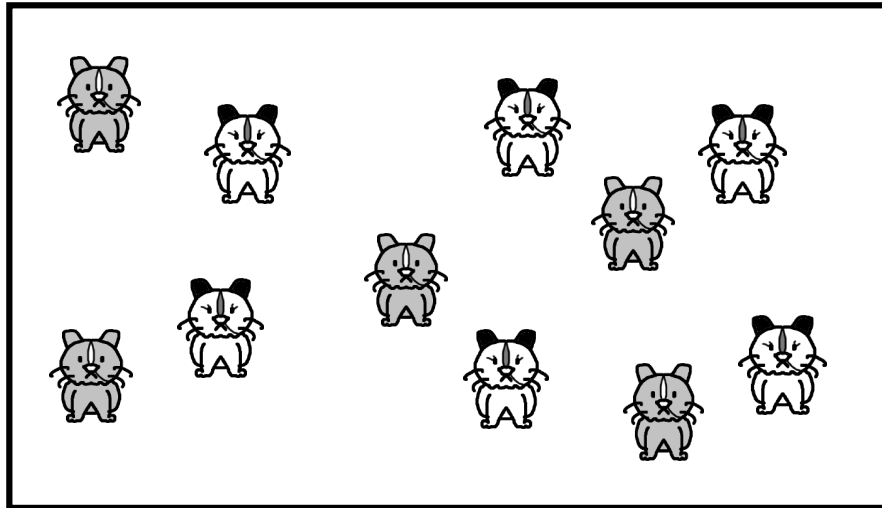
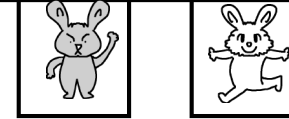
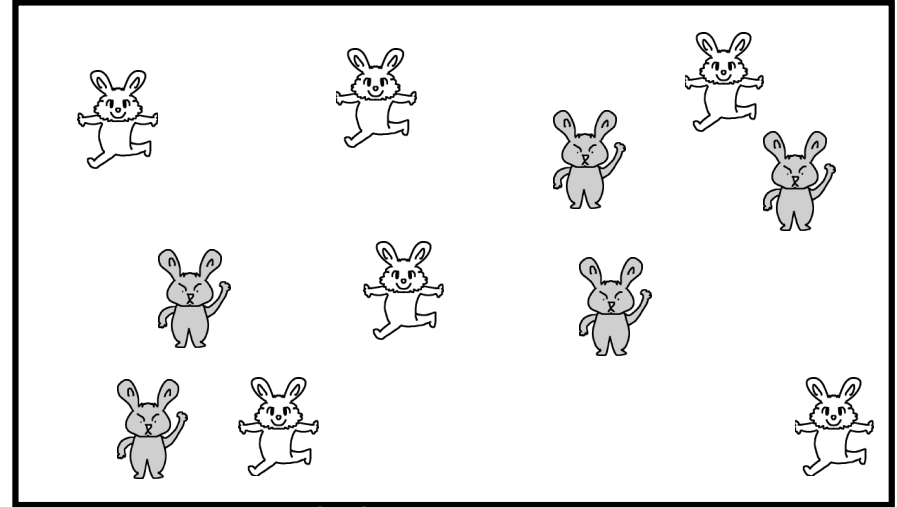
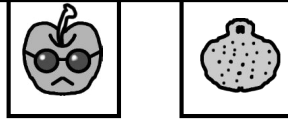
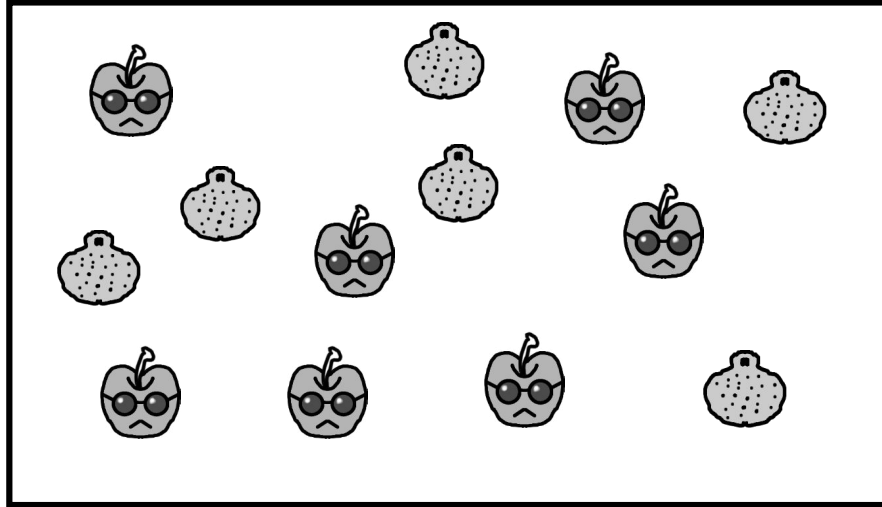
真似る動物を決めて、それを上手に描いてみましょう。

解答省略

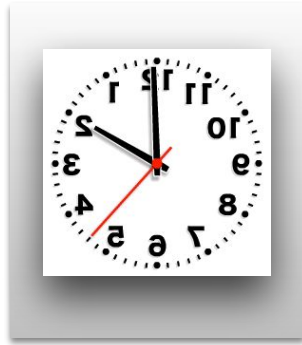


角で鉛筆を止めないと  
 おむすびのような三角  
 になります

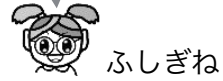
模写は難しいです。まだ一生懸命書いても  
 上のような絵でしょう。ただ、殴り書きか  
 どうか、みきわめましょう。



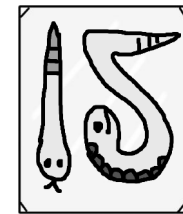
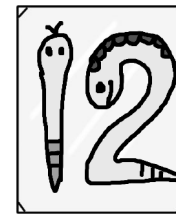
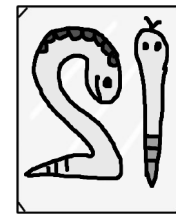
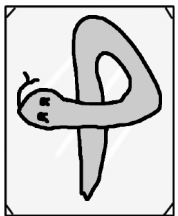
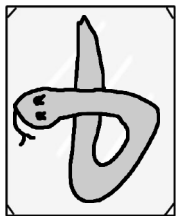
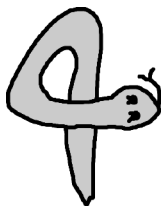
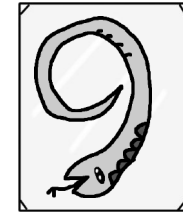
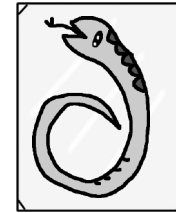
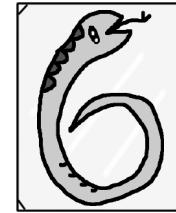
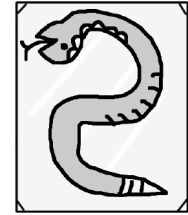
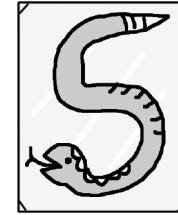
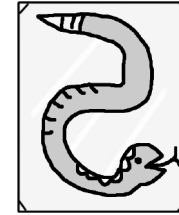
それぞれの絵の数を調べて、数が多い方の絵に赤色で○をつけましょう。



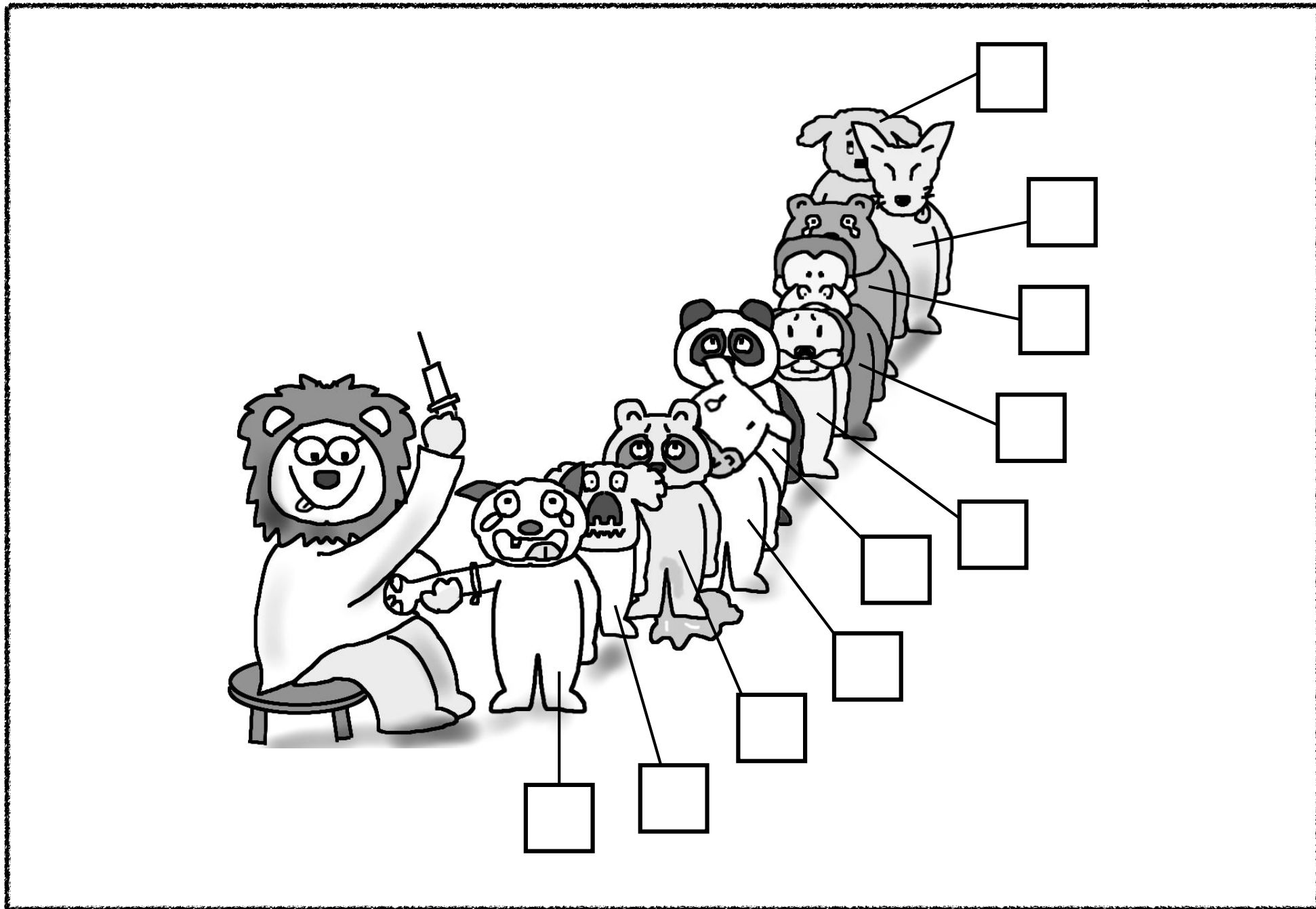
かがみに  
うつつた  
とけい



ふしぎね



左の絵が鏡に映るとどう見えますか。1つ見つけて赤色で○をつけましょう。



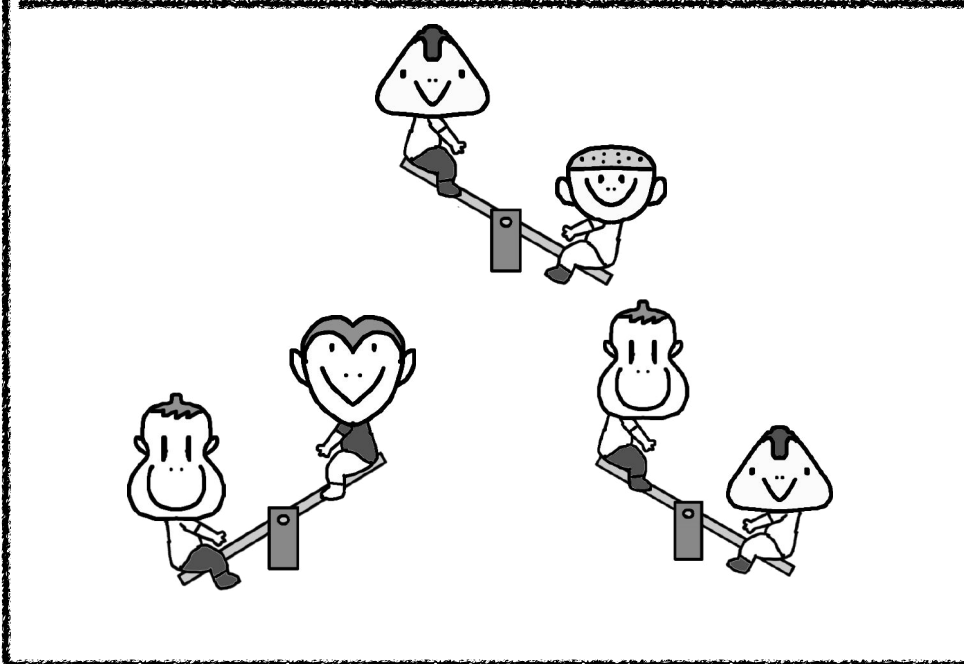
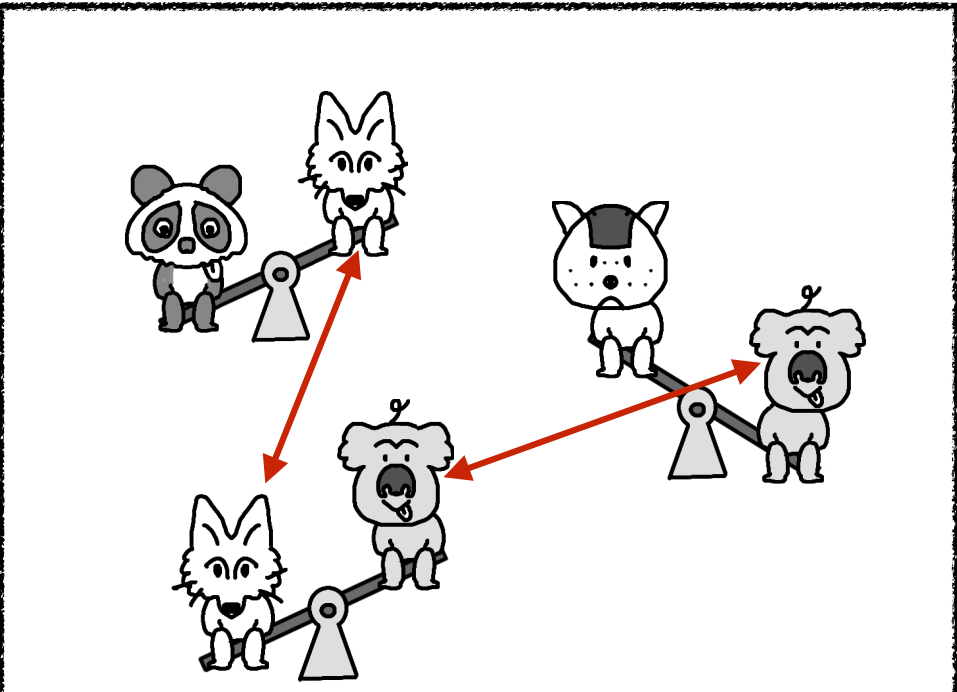
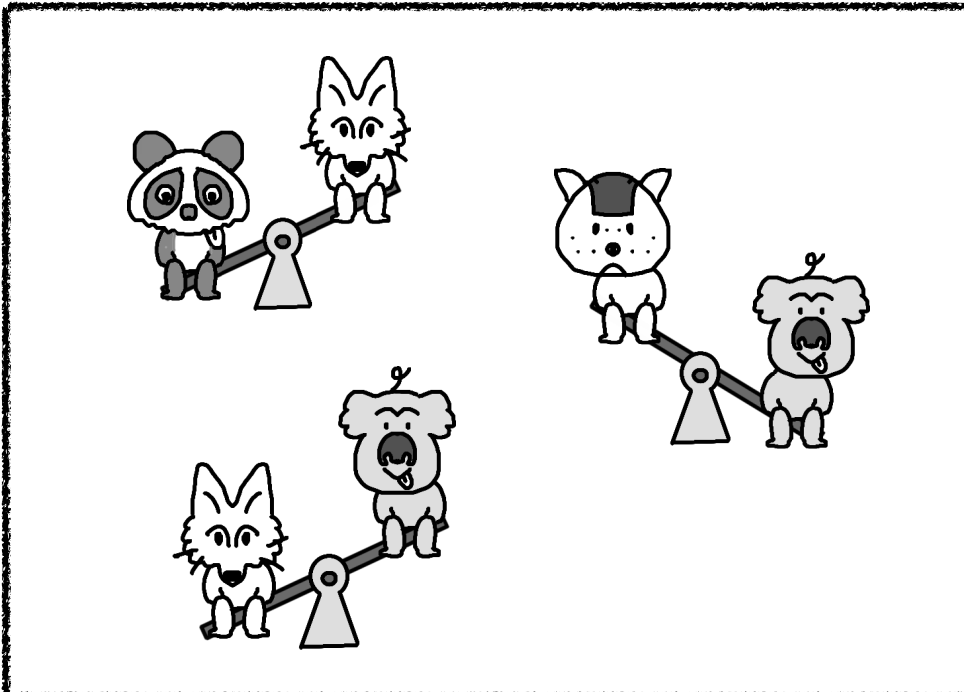
一番前並んでいる動物の箱に赤色で○を書きましょう。  
一番後ろに並んでいる動物の箱に青色で○を書きましょう。

前から数えて6番目に並んでいる動物の箱に赤色で×を書きましょう。  
後ろから数えて2番目に並んでいる動物の箱に青色で×を書きましょう。





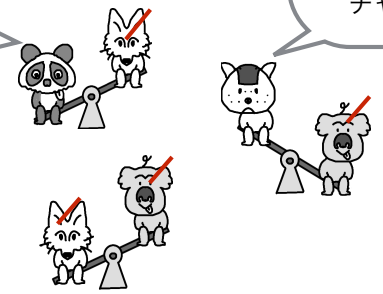
上の絵と下の絵を見て反対言葉を考え青色の線で結びましょう。



キツネさんとコアラさんは  
上がったり下がったりしているので  
チャンピオンにはなれないね

ぼくがいちばんおもい  
チャンピオン

ぼくがいちばんかるい  
チャンピオン

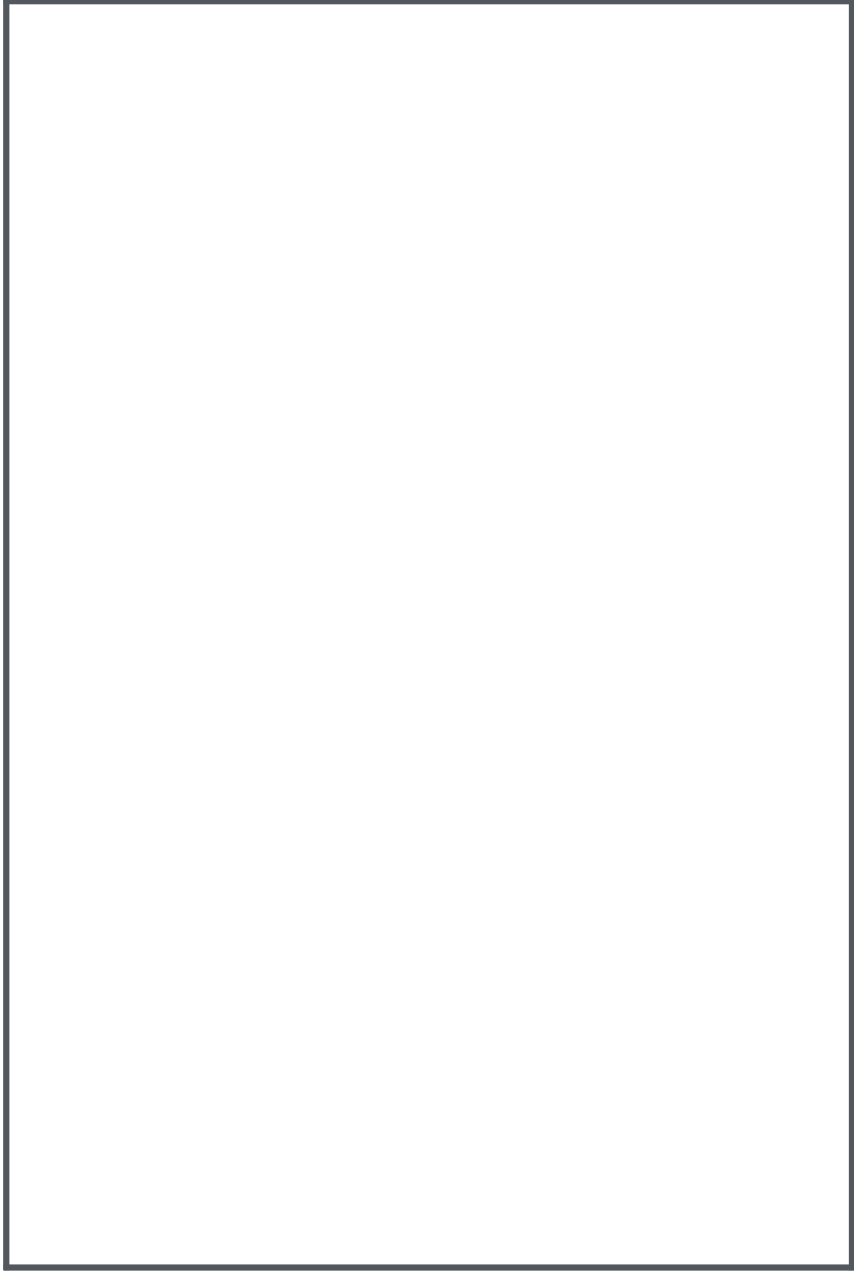
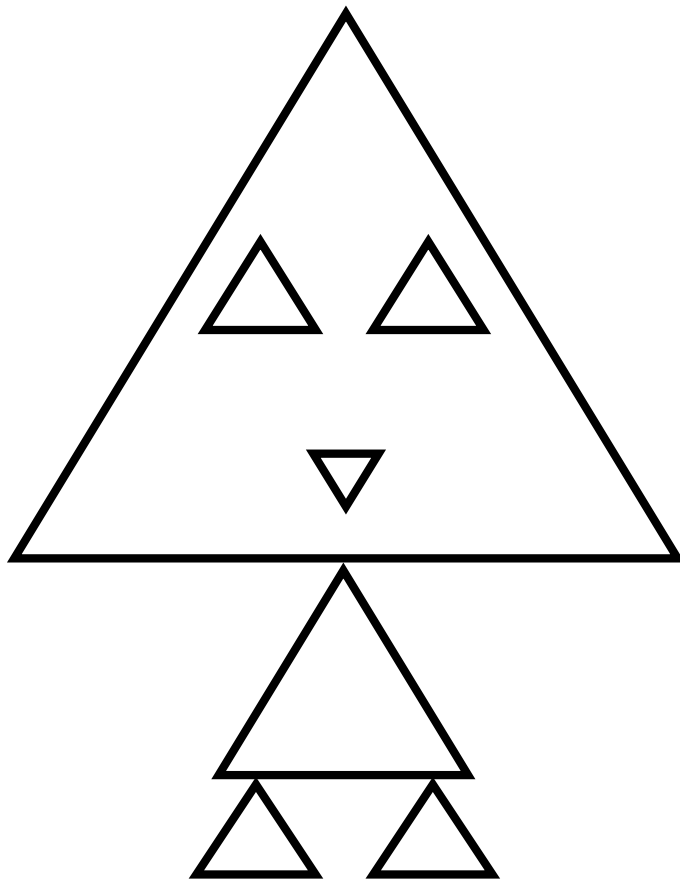


1番重たい動物を見つけてその動物のお顔に赤色の○をつけましょう。





ぼくと そっくりに かけたら とてもすごいよ！  
なんども あせらず れんしゅう してね



お手本と同じになるよう右に鉛筆で書きましょう

三角には3つの角があります。角は必ず鉛筆を止めるから角となります。止めないで描くお子さんはおむすびのような形になります。

